

市教組 発 第 1 5 号
2 0 1 8 年 5 月 8 日

各 支 部 長 様
各分会委員長 様

大阪市教職員組合
執行委員長 岡本共右

「新たな人事評価制度」導入に反対する要求署名の取り組みについて（指示）

平素は、市教組の活動にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、教育委員会は、4月17日に新たな「人事評価制度運用の手引き」を各校園長あてに通知しました。その内容は、これまでの「絶対評価」ではなく、上位二区分について相対評価とする「一部相対化」を導入するとしています。

市教組は、これまでから、「教職員に対する人事評価はなじまない」として、「評価・育成システム」の検証と給与反映への廃止を行うよう求めてきました。

学校園現場では、職種や校務分掌、学年・学級の違う教職員が、それぞれ連携、協力して学校運営を行っており、一律に評価できるものではありません。また、現在、評価に給与等の処遇を反映させていることから、教職員間の連携が薄れ、これまで培ってきた子どもに寄り添うきめ細やかな教育が崩壊の危機にあります。

以上のことから、新たな人事評価制度の導入に反対する署名の取り組みを下記のとおり行いますので、未組合員の方にも広く呼びかけていただきますよう指示します。

記

- 1、内 容 「新たな人事評価制度の導入に反対する署名」
- 2、締 切 同封の返信用封筒で、5月25日（金）までに、市教組まで返送願います。
なお、定期大会（5月26日）での提出も可能です。
- 3、その他 署名は、必ず勤務時間外に行ってください。
署名用紙が不足する場合は、市教組までご連絡ください。

大阪市教育委員会
教育長 山本 晋次 様

新たな人事評価制度の導入に反対する要求署名

教育委員会は、4月17日に新たな「人事評価制度運用の手引き」を各
校園長あてに通知しました。その内容は、これまでの「絶対評価」では
なく、上位二区分について相対評価とする「一部相対化」を導入すると
しています。

大阪市教職員組合は、これまでより、「教職員に対する人事評価はな
じまない」として、「評価・育成システム」の検証を教育委員会に求めて
きました。昨年度に実施されたアンケートにおいても、多くの教職員が
現行の評価方法に疑問を持ち、給与反映については反対をしています。

そもそも学校園現場では、職種や校務分掌、学年・学級の違う教職員
が、それぞれ連携、協力して学校運営を行っており、一律に評価できる
ものではありません。また、現在、評価に給与等の処遇を反映させてい
ることから、教職員間の連携が薄れ、これまで培ってきた子どもに寄り
添うきめ細やかな教育が崩壊の危機にあります。

以上のことから、大阪市教職員組合は、学校現場で働く教職員を分断
させるような「新たな人事評価制度」を導入しないよう強く求めます。

大阪市教職員組合 （ ） 分会

名 前	名 前

要求団体 大阪市教職員組合
大阪市中心区法円坂 1－1－35